

平成 22 年 4 月 22 日

沖縄電力株式会社

波照間可倒式風力発電設備の竣工式の開催について

当社では、昨年 12 月までに併入を終えている(平成 21 年 12 月 14 日発表済)波照間可倒式風力発電設備について、3 月 1 日に系統安定化装置(フライホイール)を導入し、3 月 24 日沖縄県への実績報告書提出を終え、本日 13:15 より竣工式を執り行いました。

当該事業は、離島部門における収支動向の恒常的な不均衡状態の改善、および新エネルギー導入による RPS 法義務量達成、二酸化炭素排出量の低減を目的に国、県の補助事業「平成 21 年度島嶼地域におけるエネルギー自給システム構築調査事業」として進めてきたものです。

また、同風力発電設備については、地元の皆さまへ愛着を持って頂くことを目的に波照間小・中学校の生徒からニックネームを募集しており、下記のとおり決定いたしました。竣工式と併せてニックネーム命名者への表彰を行いましたのでお知らせいたします。

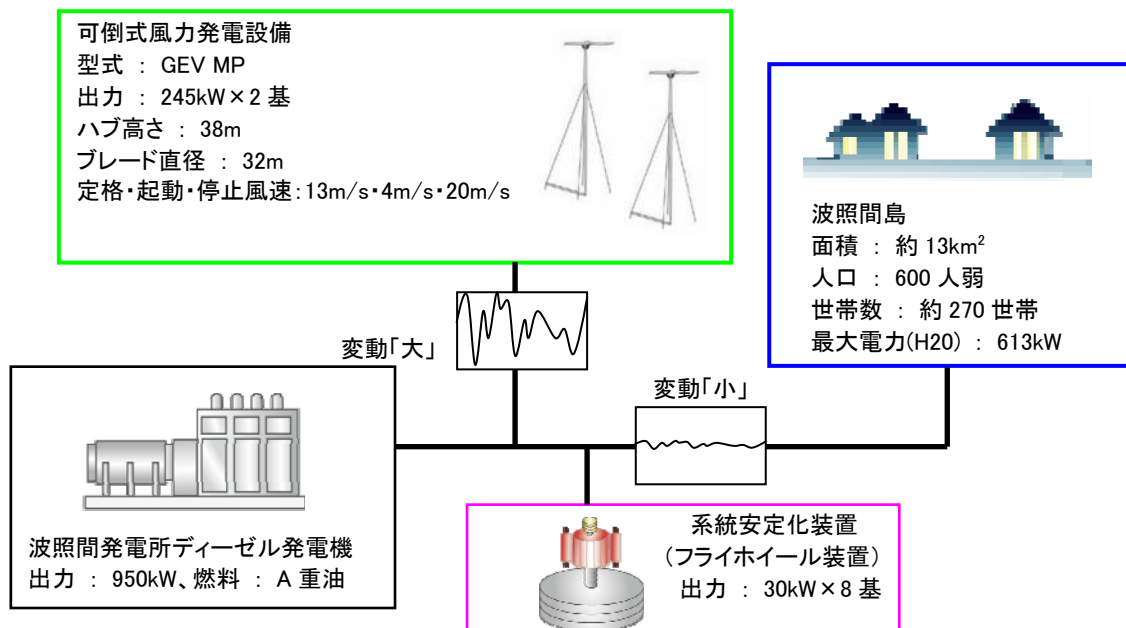
<竣工式>

1. 日 時：平成 22 年 4 月 22 日(木) 13:15~14:30
2. 場 所：波照間可倒式風力発電所構内

<ニックネーム選考結果>

	1号機	2号機
愛称	ベスマスィカラ	あつたらさやー
意味	「波照間の力」。波照間島の方言で「ベスマ」は「我が島」「スィカラ」は「力」を意味する。	波照間島の方言で「もったいない」という意味に、柔らかい印象込める「やー」という語尾を用いている。

<設備概要>



以上